

## 広域都市構造の観点からみた蒲田駅周辺地区のまちづくりの方向性

### 【東海道軸】

蒲田駅周辺地区は、グローバル企業の本社や商業等が集積する東京・品川・横浜などがJR線・京急線・放射第19号線（第一京浜国道）により結ばれた、首都圏の中で最も人が行き交う軸線(東海道軸)上に位置している。

### 【新空港線軸】

蒲田駅周辺地区と羽田空港は、京急線や環状第8号線（環八通り）により結ばれているが、新空港線の整備により、内陸部と羽田空港との連携強化が見込まれ、蒲田駅周辺地区は内陸部と羽田空港を結ぶ結節点としての役割が期待される。

### 【東海道線軸】や【新空港線軸】の結節点としてのまちづくりの方向性（案）

大田区は、東海道線軸や新空港線軸を構成する鉄道路線や幹線道路等の交通機能を活かして、国際的・広域的な拠点としての役割を担っていくことが求められる。

蒲田駅周辺地区は、周辺都市とつながる交通結節点としての立地特性を活かして、産業面・交流面における連携を高めていくとともに、日常的な活動（働く・学ぶ・買い物をするなど）を支える機能等の強化・充実により、広域拠点性と生活拠点性を高めていくことが必要である。

広域都市軸が交わる蒲田駅周辺地区  
大田区の国際化や広域性を高める拠点  
各沿線など地域の都市活動を支える拠点

東海道軸

東京都心との連携

JR線  
京急線  
放射第19号線  
(第一京浜国道)  
JR蒲田駅  
東急蒲田駅  
京急蒲田駅

新空港線軸

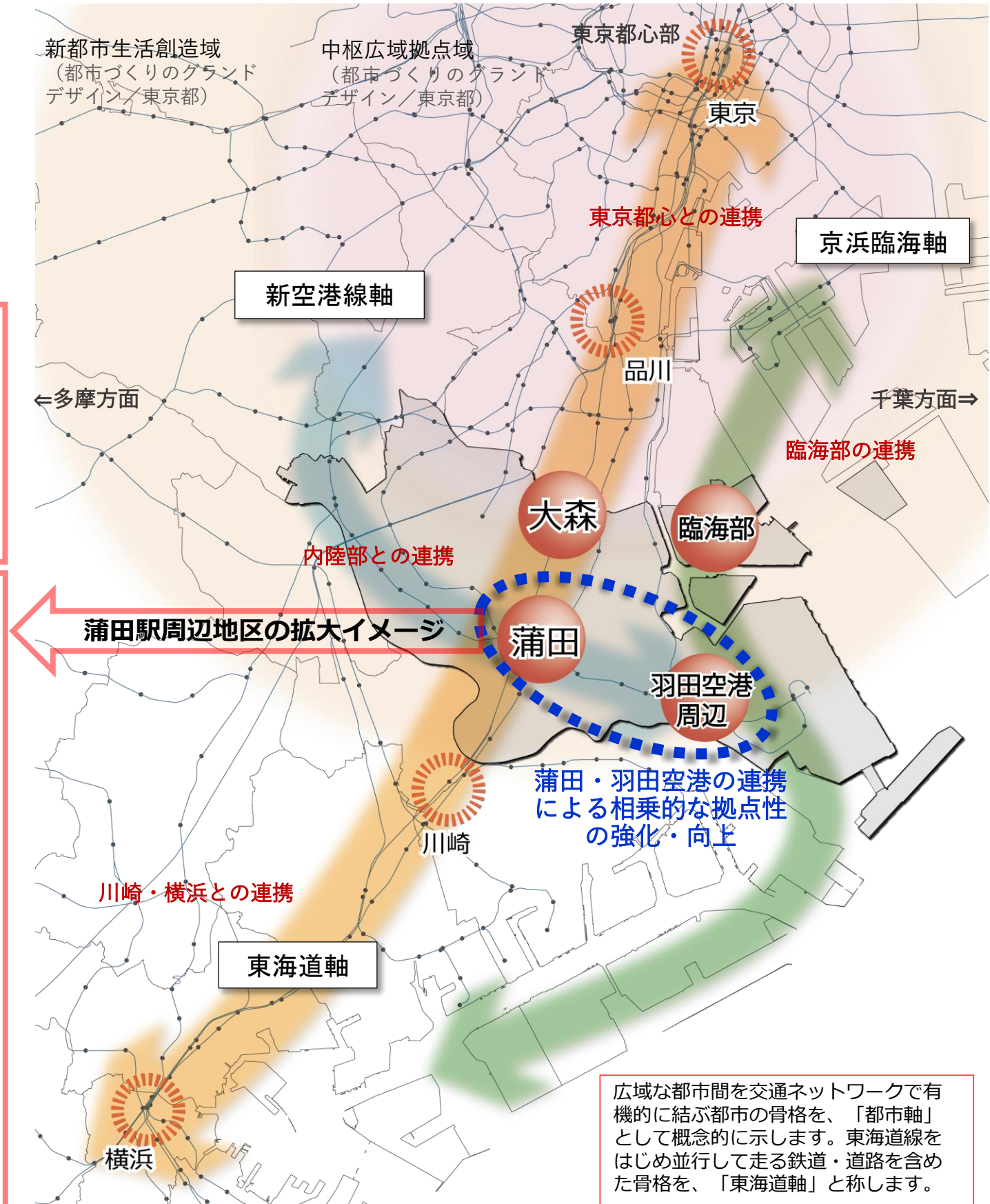
東急線  
京急線  
環状第8号線(環八通り)

内陸部との連携

羽田空港との連携

川崎・横浜との連携

蒲田駅周辺地区の都市構造のイメージ



蒲田駅周辺地区の拡大イメージ

東京都心との連携

京浜臨海軸

臨海部の連携

内陸部との連携

蒲田

羽田空港  
周辺

蒲田・羽田空港の連携  
による相乗的な拠点性  
の強化・向上

川崎・横浜との連携

東海道軸

広域な都市間を交通ネットワークで有機的に結ぶ都市の骨格を、「都市軸」として概念的に示します。東海道線をはじめ並行して走る鉄道・道路を含めた骨格を、「東海道軸」と称します。

蒲田駅周辺地区の都市構造のイメージ

# エリアや軸の設定に向けた検討

## 蒲田駅周辺地区の骨格となる「エリア」と「軸」の検討

### 産業やビジネスの活力を高める機能が集積した「駅前拠点エリア」

大田区の国際化や広域的な役割強化に向けて、JR・東急蒲田駅と京急蒲田駅を中心とするエリアでは、羽田空港の国際化の進展への対応や羽田跡地との連携、ものづくりのまち大田の産業高度化など、交通利便性を活かした都市機能が集積した拠点エリアを形成していく。

### 様々な都市機能が充実した「JR蒲田駅周辺エリア」「京急蒲田駅周辺エリア」

居住人口の増加等を踏まえて、JR・東急蒲田駅と京急蒲田駅の駅前拠点を囲むエリアでは、現在の商業・業務機能に合わせて、福祉・公共・教育・居住などの生活を支える機能を充実させていく。

### 便利で快適な「商業・業務・住宅複合エリア」

JR蒲田駅と東急蒲田駅に挟まれたエリアは、商業・業務・居住など様々な用途が複合した市街地が形成されている。今後は、商店街の活性化や耐震性の低い建物の建替え促進等により、便利で快適な市街地の形成を進めていく。

### 落ち着きや親しみのある「住宅・業務複合エリア」

環状8号線の後背エリアは、住宅を中心として業務施設が点在していた市街地が形成されている。また、公園や学校なども立地するエリアである。今後は、緑化の推進や地域活動の促進等により、落ち着きや親しみのある市街地を形成していく。

### 広域連携において重要な「環状8号線沿道エリア」「第一京浜沿道エリア」

蒲田駅周辺地区と東京都心方面・川崎横浜方面・内陸部方面・羽田空港方面をつなぐ主要幹線道路である環状8号線や第一京浜の沿道エリアは、災害時も含めた円滑な移動機能や快適な沿道空間の確保に向けて、建替えや緑化の促進を進めていく。

### 駅を中心に商店街が連続する「商業中心軸」

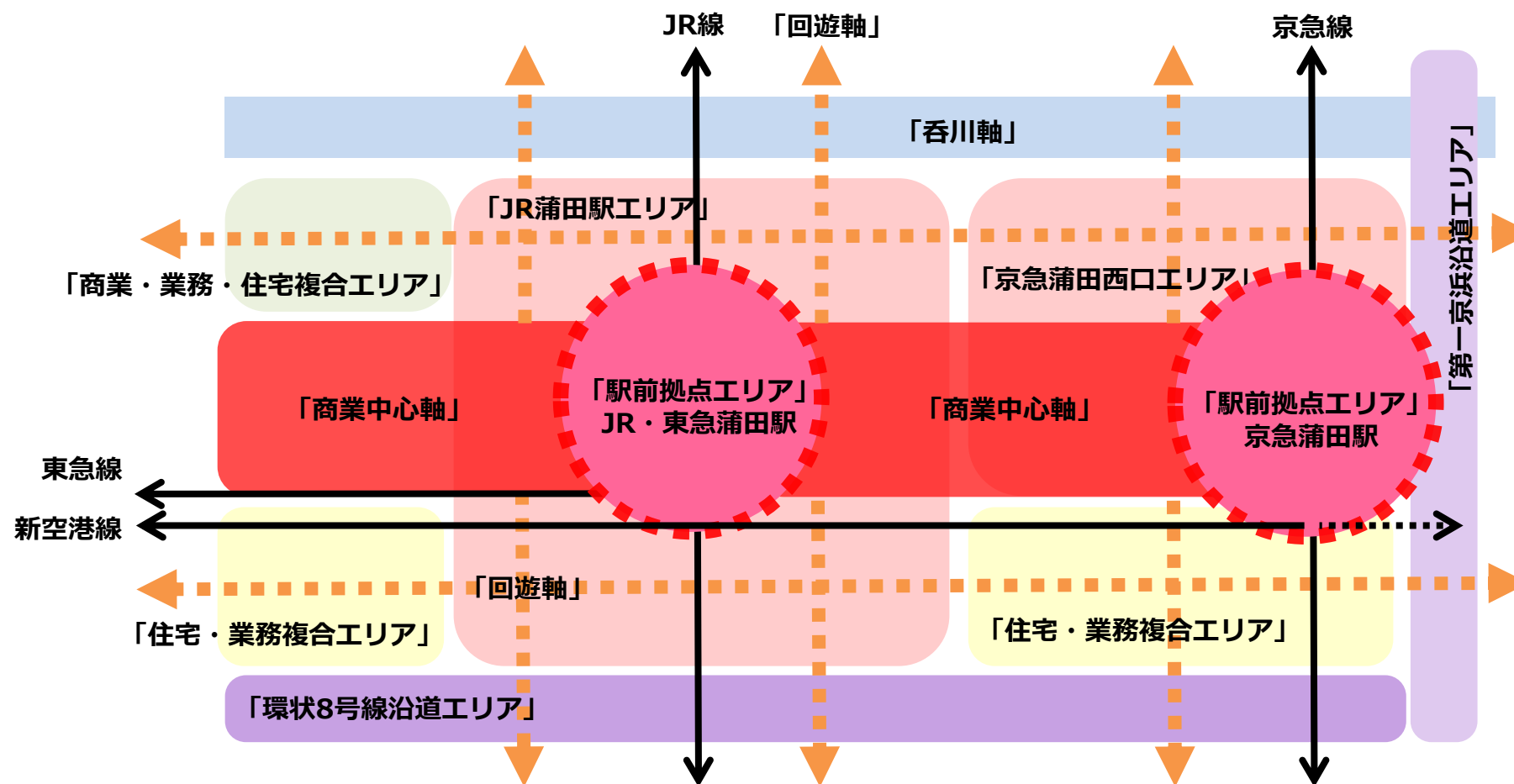
蒲田駅周辺地区は、大田区の中心拠点として地域の生活等を支える多くの商店街が形成されている。とりわけ、JR・東急蒲田駅と京急蒲田駅の間やJR・東急蒲田駅西口の商業集積は、蒲田駅周辺地区のにぎわいを創出する源となっているため、蒲田駅周辺の都市活動軸として都市機能の向上等による利便性や快適性を確保する。

### 蒲田駅周辺地区の内外を結び、回遊性や生活利便性を高める「歩行者回遊軸」

各エリアや軸を相互に結び、蒲田駅周辺地区内の回遊性を高め、利便性の向上や地区全体の魅力を高めるとともに、地区周辺から蒲田駅や京急蒲田駅など蒲田駅周辺地区内への主要な生活動線ともなる歩行者ネットワークを形成する。

### 貴重な親水空間「呑川軸」

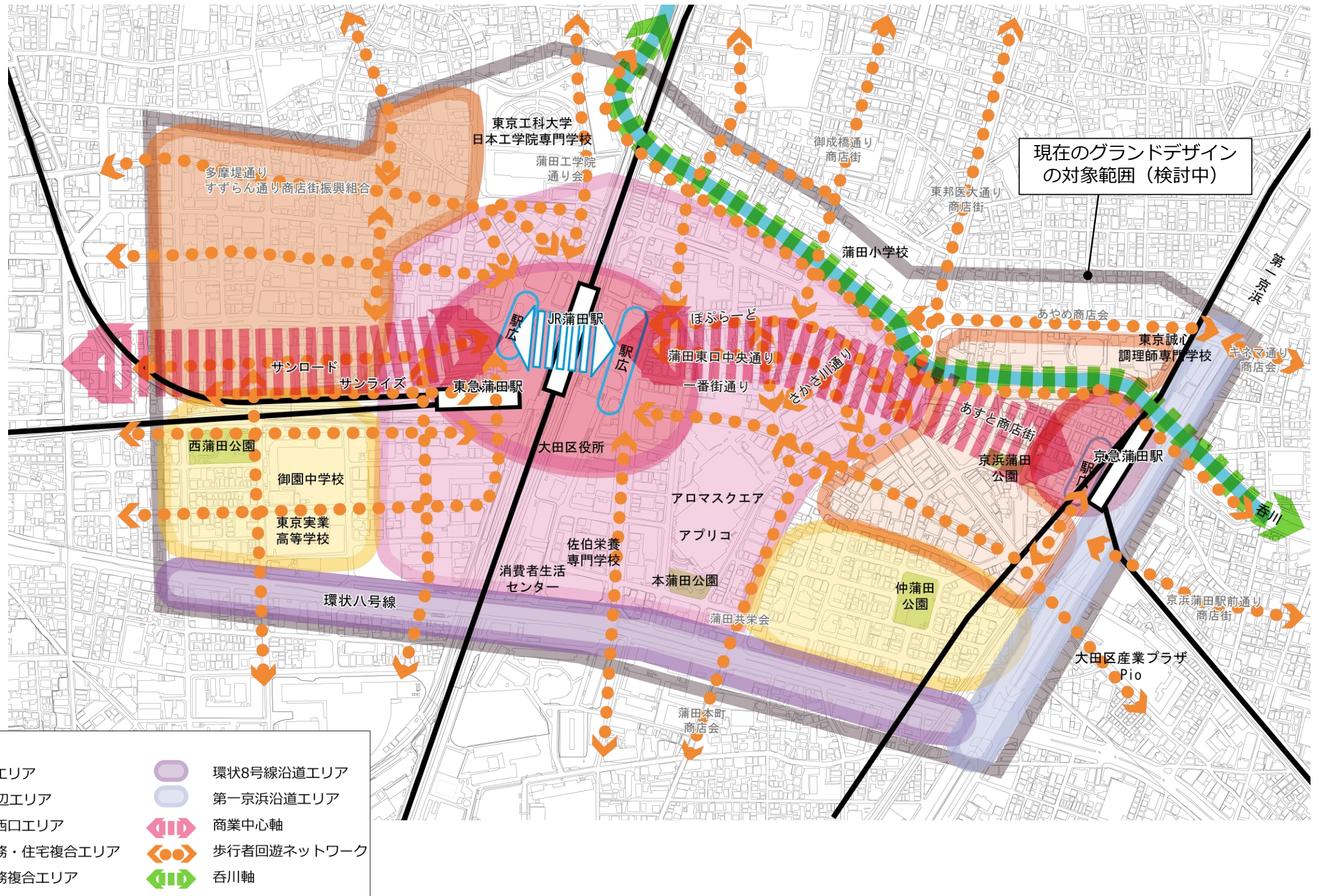
蒲田駅周辺地区内の貴重な自然を感じられる呑川をまちづくりの骨格空間としてとらえ、回遊軸を介して蒲田駅周辺地区内の各エリアとの結びつきを高めていく。



# エリアや軸の設定に向けた検討

## 前ページにて示したエリアや軸を、蒲田駅周辺地区に適用した方針図のケーススタディ

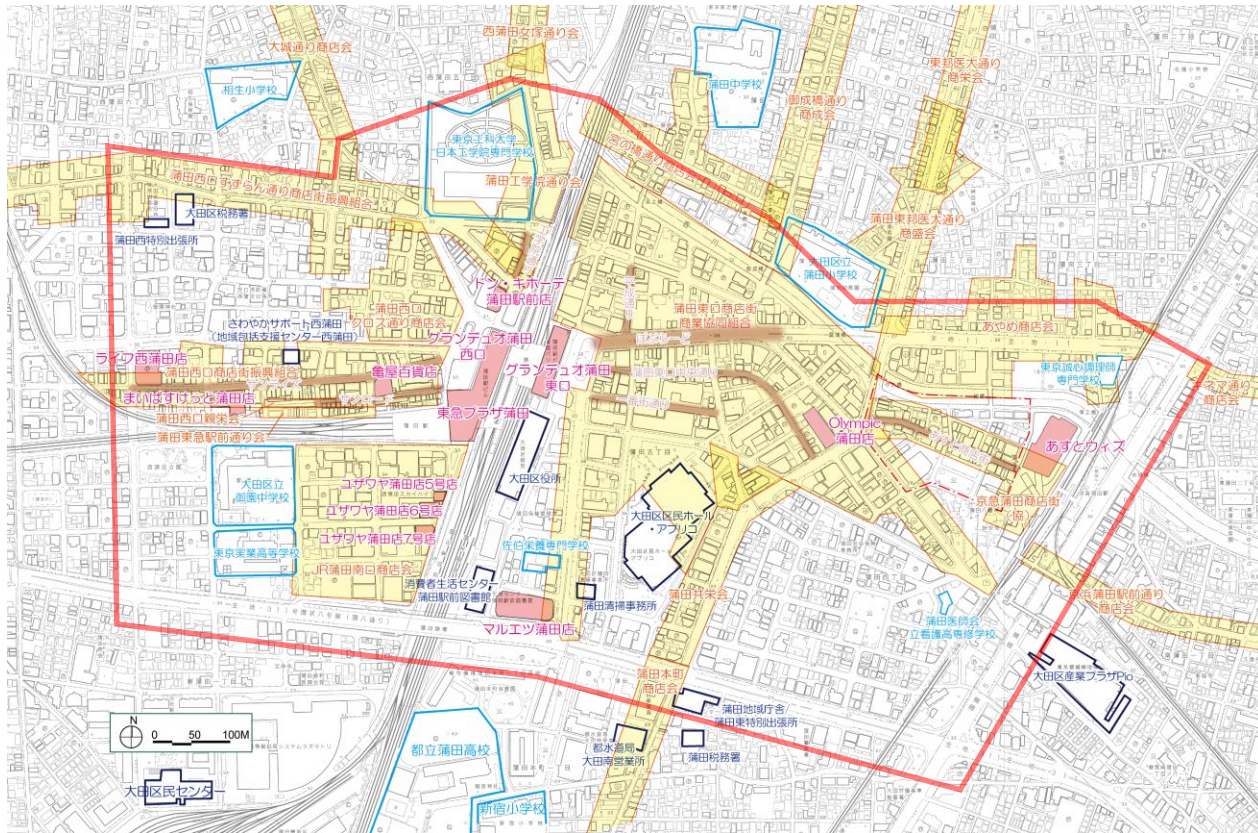
※議論を活性化させるための「たたき台」です。エリアの区分や境界設定などの具体的な内容については、地域分析・アクションプラン・区民参画による意見等を踏まえて、適宜更新していきます。



蒲田駅周辺の商店会の分布

蒲田駅を中心に放射状に商店会は分布しており、特に蒲田駅西口、蒲田駅東口と京急蒲田駅を結ぶ範囲に商業集積が見受けられる

蒲田駅周辺地区内から周辺の商店街を結ぶように商店会が形成されており、地区内外を結ぶ生活動線ともなっている。



- 凡例
- 大規模商業施設 (全国大型小売店総覧2016より)
  - 商店会
  - 商店街
  - 公官庁施設・公共施設
  - 学校・専門学校

用途地域指定・「枢要な地域の拠点」の範囲

蒲田駅を中心に商業地域700%が指定されており、その周囲は商業600,500%、環状8号線沿い、京急蒲田駅の北西側は近隣商業地域が指定されるなど、地区の大部分は商業系の用途地域が指定されている。

環状8号線の北側には、第1種住居地域が指定され、主に住宅系の土地利用がなされている。

商業地域が指定されている大部分は、「東京都都市開発諸制度活用方針」において「枢要な地域の拠点」に位置づけられている。

※枢要な地域の拠点  
鉄道乗車人員が特に多い駅周辺で区市町の都市計画のマスタープランにおいて重要な位置付けがある区域

